



発行所
 横浜市中区港町1-1
 電話(045)543-7190番

横浜市庁舎内
 港記者室
 電話(045)671-3325
 主筆 三村 貞夫

あれから7年4カ月(平成14年4月15日・第439号・再掲)

横浜市長に中田 宏氏 初当選

政令市長 37歳最年少

投票率39・35% 高秀氏に僅差の勝利

任期満了に伴う横浜市長選挙は3月31日投票、即日開票の結果、無所属新人で前衆議院議員(無所属の会、神奈川8区・横浜市青葉区・川崎市宮前区)の中田宏氏(37)が接戦の末、無所属で四選を目指した現職の高秀秀信氏(72)＝自民・創価学会(公明)・民主の一部・社民・保守推薦＝ら三氏を破り、初当選した。

当日有権者数は275万0044人。投票率は39・35%で前回34・11%を5・24%上回った。政令都市市長としては史上最年少となる。

議(民主党横浜みらい・小幡正雄・金沢区4期・飯沢清人・都筑区2期・岡本英子・栄区2期・菅野義矩・青葉区3期・佐藤行信・旭区2期)や国会議員(佐藤謙一郎・松沢成文・岩国哲人民主党副代表)の支援を得ながら、若者を中心としたボランティア選挙を展開、衆院選の地盤だった市北部の強い支持に加え、現市政の批判票をとりこむなど無党派層の票を掘り起こした。

中田氏は、情報公開の徹底、行政改革などを公約に掲げ、高秀氏の多選批判と市政の刷新を訴えた。

立候補表明が告示の17日前と出遅れたものの、民主党の「首長の四選禁止」を貫く同党の一部市

当	中	田	宏
4	4	2	0
4	高	秀	5
4	2	秀	5
1	松	川	8
	1	5	8
	5	8	8
	3	4	5
		8	5



この新鮮な笑顔が、奈々嬢の出現で醜い顔に変貌し、敵前逃亡とは想定外。平成14年3月31日、中田宏新市長は当選の喜びに満面の笑みをみせた。平成21年8月20日、奈々嬢を撮影。辞任会見や退任挨拶時にも出席。

横浜市会四月臨時会 中田新市長(第28代) 就任の挨拶

市会臨時会が11日午前10時から開かれ、中田宏新市長が市会に対し就任後初の挨拶をした。

この度、横浜市長に就任した中田宏であります。本日市会臨時会におきまして市民の代表である皆様方にご挨拶させて頂く事を光栄に存じます。

私はさる市長選挙に於いて新たな選択を下さった市民の皆様様に心から敬意を表するとともに、私自身その意味の重たさを真摯に受け止めております。

私も同席頂いた方々をはじめ、全市民の皆様のご期待に背くことがないよう、謙虚に、かつ、勇気を持って市政運営に当たります。

「目先の損得ではなく、長い目で見て何が市民のためになるのか」という事を提案するよう努めてきます。これまでの歴史と伝統、行政運営を踏まえつつ、次代に向けた都市経営に全力を尽くす決意です。「情報公開の徹底」「市民参加の市政の実現」「山積する課題の一つひとつに、市会の皆様をはじめ、市民、職員の衆知を集めて、取り組んでいきたい」など。



中田 宏横浜市長、367万市民に向けて最後の挨拶をした言葉は白々しく、引かれ者の小唄に聞こえた。奈々嬢の出現に「事実無根・ほんとうなら、ベイブリッジで逆立ちします」と大言壮語し、しつかりと結末(辞職・敵前逃亡した)まで見てほしいと思います。(平成20年12月26日、局区長会における市長コメント)



中田宏と華鈴灯の奈々嬢との不倫疑惑解明の請願は2人を除き全議員が不採択とした。中田市長生みの親とも云うべき、第48代横浜市会副議長小幡正雄議員が、横浜市会に中田市長に対する不倫疑惑解明の請願記録を纏めて横浜地方裁判所に平成20年12月21日、提出し、天下のさらし者にした。

- 平成18年2月27日 陳情書 市長の疑惑報道に関する件
- 平成18年8月23日 請願書 市長の疑惑報道に関する件
- 平成18年10月12日 請願書 市長の疑惑報道に関する件
- 平成18年12月22日 請願書 市長の疑惑報道に関する件
- 平成19年5月1日 請願書 市長の疑惑報道に関する件
- 平成19年5月30日 請願書 市長の疑惑報道に関する件
- 平成19年10月5日 請願書 市長の疑惑報道に関する件
- 平成20年1月10日 請願書 市長の疑惑報道に関する件
- 平成20年5月29日 請願書 市長の疑惑報道に関する件

市長の疑惑報道に関する件 平成20年11月21日 請願書 市長の疑惑報道に関する件

指入れ合コンではなく、看護学校の生徒とホテルでパーティをしただけです。(陳正堂氏)

敵前逃亡(辞任)の深層

華鈴灯の奈々嬢を中田宏に紹介したのは、陳正堂氏と公金詐取の塩原和夫ヨコハマ协会会长で、華鈴灯で繰り広げられた利権獲得密談(リストの北見氏・北原氏・近沢氏・暴力団の最高幹部等々)の様相は細部にわたり裏づけや検証済み。

奈々嬢をダシ(結婚詐欺の慰謝料請求3,000万円)に利権屋(申請の許可を条件に)が群がり、裁判取り下げと慰謝料3,000万円立替払いの話が水面下で数回行われていた。

嫌気が差したか(恐れたか)中田宏は利権屋に慰謝料の立替払いを拒否(理由「三選出馬しない」だった。)した。

辞任は今年始めに決断と記者会見で述べたが、3月頃(利権屋との交渉決裂)である。

主筆の眼

主筆は詳細を知り、確認を取った結果、事実と判明した。公表すれば、中田宏個人だけでなく、汚職事件に発展する可能性もあり、今回は辞任の深層だけにとどめておく。

ヨコハマ会が中田宏を抹殺した事を付記しておく。中田宏の賞味期限切れ。



●中田宏市長



●報道された関内のクラブ

